



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

Official TEST Report 2025/6/5～7 FUJI Speedway 2nd Official test

2025 シーズンも 3 大会 5 戦を終え、シーズ折り返しとなる夏の富士スピードウェイ戦を前に開催された第 2 回公式テスト富士スピードウェイ。

第 1 回公式テスト鈴鹿の 2 日目が降雪のためキャンセルとなったため、今回富士では各セッション 30 分間延長され、2 日間合計 10 時間の走行となる。

テスト初日、気温 26 度、路温 45 度と絶好のテスト日和だが、乾いた冷たい風が強く吹くコンディション。開幕 3 大会に比較してダウンフォースを減らすセットアップになる富士スピードウェイ。DOCOMO TEAM DANDELION RACING の 2 台は、ここまでの好調をシーズン後半戦に繋げるべく精力的にテストメニューを消化し、午前のセッションでは太田選手が、午後のセッションでは牧野選手が、それぞれトップタイムを記録し 1 日目を終えた。

2 日目も積極的に走り込みを行う。新たなセットアップや空力関連のテストメニュー、予選アタックやスタート練習、ピットストップ練習などを消化。特にロングランテストを重点的に行った両選手は常にトップクラスのタイムを記録した。

最終セッション終盤の予選アタックシミュレーションでは、牧野選手は第 2 セクターでタイムを伸ばせず 3 番手タイムを記録。太田選手は 1 コーナーブレーキングでミスしニュータイヤでのアタックが不発に終わったものの 4 番手となり、トータル 10 時間の長丁場で順調にテスト項目を消化し、シーズン中盤に向けて手ごたえのある実り多きテストとなった。

5 : 牧野任祐 選手 総合 1 位 (Session1 3 位/S2 1 位/S3 5 位/S4 3 位)

2 日間トラブルなく様々なことを試すことが出来た非常に前向きなテストになりました。

初日午前中は太田選手が、午後は私が首位を記録し、2 日目のロングランでも速さを見せることが出来ました。足回りや空力関係の確認とダメ出しもでき、良いところ、悪いところ多くの確認が出来ました。多岐にわたって多くのテストを行ったので、チームと共にデータ整理して第 4 大会富士スピードウェイに向けて準備します。

6 : 太田格之進 選手 総合 10 位 (Session1 1 位/S2 10 位/S3 7 位/S4 4 位)

2 日間安定した天候の中、試したいことはほぼすべて確認できた充実した 2 日間のテストとなりました。ベースセットアップは高いパフォーマンスを維持できていますし、予選モードもレースモードも、昨年の富士戦に比べてポジティブな感触を得ることが出来ました。

牧野選手とともに多くのデータを得ることが出来ましたので、中盤から後半戦に向けてさらに強いチーム力を見せられると思います。